

小学生 優秀賞

車イスをもつと知ろう

城南学園小学校

四年

坂田

政紀

ぼくのひいおばあちゃんは、昔、脳こうそくになつて、左半身が動きません。外出する時は、つえを使ってゆつくり歩きます。一人ぐらしなので、足りない物があつても、なるべくがまんするようにしていると言つています。学校で車イスの授業があつたので、なぜ車イスを使わないのか聞いてみました。すると、

「歩道がせまい所が多いし、歩道が平らではないことが多いから使いにくいからだよ。」と教えてくれました。

ぼくは、車イスについてもつと知りたいたいと思います、ATCエイジレスセンターに行つてきました。そこには、学校で見た車イスや総合病院でよく見かける手動車イスやリクライニング式の車イスではなく、電動車イスやスポ

ーツ用車イスなど形やサイズが色々な車イス
がありました。車イスにも色々あることを知
って、道でもよく見てみると、電動車イスで
も手で操作する物だけではなく、足で操作す
るものもあつたり、サイズや形も様々なこと
に気が付きました。

実際に手動車イスに乗れるイベントがある
と知り、参加してきました。会場内は平らな
ので、ひいおばあちゃんが言うような使いに
くさはありませんでした。しかし、曲がる時
は、すごく幅をとるので、他の人にぶつかり
そうになりました。物を運ぶ時、片手で操作
するとまっすぐ進めず、ひざに物をおいて両
手で操作すると、物が落ちそうになり苦労し
ました。物が落ちてしまうと、車イスからは
手が届かず、他の人に頼んでとってもらわな
くてはいけませんでした。いつもならそんな
に高く感じない場所も車イスからは手が届き
ませんでした。ロビーでも同じ車イスに乗っ
てみました。点字ブロックのみぞにはまっ

て走れなくなりました。目が見えない人がそこ
にいたら大惨事になるところでした。また、
曲がる時に近くのものに乗り上げてしまい、
おりる時に、すごく衝撃を受けました。少し、
下り坂になっているところでは、車イスが勝
手にすべってしまい危険でした。ひいおばあ
ちゃんの話が少しわかりました。

ぼくには双子の妹がいます。妹が小さい時、
電動車イスのJIS規格の最大幅と同じ七十
センチメートルの双子用バギーを使っていま
した。しかし、店でドアが小さかったり、物
がおかれていますりして入れないことがありま
した。自動ドアでも、ドア同士が重なってい
たり、人通りが多く通れないこともありまし
た。エレベーターが駅にあっても、最寄りの
出入口とは反対方向しかなかったり、使うの
に遠まわりしなくてはいけなかったりして大
変でした。今回の体験でこれらのことも思い
出しました。

もっと平らで、幅が広い歩道が増えていけ

ばいいと思います。また、駅や店などでは、出入口やエレベーターを車イスでも使い易いように工夫して欲しいと思います。そうすれば、車イスでも出かけ易くなると思います。

夏休みに、ATCエイジレスセンターで、パラリンピック競技を体験してきました。ボッチャのパラリンピック日本代表経験のある方と試合をしました。その方は車イスに乗って、ぼくは立って試合をしました。全くかないません。小さな子どもやお年寄り、障がいのある一般の方とも試合をしました。とても楽しく試合ができました。

このような、障がいの有無や年れいにとらわれずにできるスポーツがあることを知り、もっと広まればいいと思いました。いつもは車イスが身近ではない人も、パラリンピックなどを通じて、もっと車イスについて興味を持ってもらえたらいいと思います。